

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0005756010 スポーツ課施設管理係

事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	001	スポーツセンター施設管理事業			
事業期間	平成13年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようになります。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	237,307	261,609	284,504
事業費	227,927	251,389	276,474
国庫支出金	76	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	43,807	38,525	39,944
一般財源	184,044	212,864	236,530
人件費計	9,380	10,220	8,030
正規（人）	1.40	1.40	1.10
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）、アジア競技大会の対応

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 37 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
施設利用者数	人	0.00 159,167.00	165,000.00 161,547.00	110,000.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
理由	一部の施設は民間等が実施していますが、全体としては不十分です		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	一部の施設は民間等が実施していますが、全体としては不十分です		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	2
理由	プール稼働床の故障修繕などにより利用出来ない時期がありました		
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	1
理由	窓口業務等を委託することで効率的な管理を行っています。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 7 年度はプール稼働床の故障やエアロビーム床の修繕などに伴い、施設が一時的に利用が出来ない時期があったため、利用者目標を下回りました。また、アリーナには空調が無い施設であるため、熱中症対策を実施しながら、安全に配慮して運営していきます。また、施設の維持管理費コストが高くなったため、令和 8 年度は費用が増額となりますが、市民が安心して利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁

令和 8年 8月12日
15時50分37秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	002	レジャープール施設管理事業			
事業期間	平成11年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、適切な施設の管理運営を行います。
事務内容	適正な施設の運営管理のための指定管理者へのモニタリング、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	108,197	102,386	160,403
事業費	102,837	96,546	154,563
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	461	0	0
一般財源	102,376	96,546	154,563
人件費計	5,360	5,840	5,840
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 37 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
施設利用者数	人	0.00 253,042.00	240,000.00 242,615.00	240,000.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
2	理由	市内にはレジャープールと同様の施設はありません。	
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由	利用も多くあり、市民ニーズはあります。	
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
4	理由	イベントや教室の開催により、多くの利用者がありました。	
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	1
5	理由	指定管理者制度を利用し、効率的な管理を行っています。	
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	サービス水準は他の自治体と比較居て問題ありません。	

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 7 年度は修繕などの改修対応なども行いましたが、指定管理者と連携して利用者への影響を最小限にする対応できました。 また、指定管理者によるイベントや教室を継続することで利用者目標を上回りました。今年度も市民の皆様が安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

5 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 37 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業 電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	003	屋外体育施設管理事業			
事業期間	昭和41年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して屋外体育施設の利用をすることができるようになります。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕・改修等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	356,730	1,332,194	397,853
事業費	343,330	1,317,594	381,063
国庫支出金	0	247,650	2,000
県支出金	0	220,196	0
地方債	125,000	99,083	126,000
その他	46,982	29,184	31,336
一般財源	171,348	721,481	221,727
人件費計	13,400	14,600	16,790
正規（人）	2.00	2.00	2.30
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 多目的グラウンド夜間照明改修工事、安城市テニスコート夜間照明改修工事	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） ソフトボール場 A 球場改修工事、総合運動公園園路等改修工事、陸上競技場第 4 種 L 認定更新工事	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） ソフトボール場周辺改修工事、内野及び外野グラウンド修繕、アジア競技大会の対応

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

6 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 37 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

【定量評価】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
施設利用者数	人	0.00 273,132.00	280,000.00 251,848.00	200,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
2	理由 必要性 市民ニーズの有無	一部の施設は民間等が実施していますが、全体としては不十分です 1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由 有効性 目標に対する進捗状況	利用者も多く、市民のニーズが高い施設です。 1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	2
4	理由 効率性 事業の効率化・事業費の削減	改修工事などにより施設休止があったため、目標を下回りました。 1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
5	理由 公平性 事業規模・サービス水準	管理を委託するなどし、事務改善を行っています。 1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。	

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 7 年度はソフトボール場の改修や陸上競技場の更新工事などにより、施設の利用を休止にした期間が多かったため、利用者目標は下回りました。 令和 8 年度に実施するアジア競技大会に向け各施設リニューアルを行ったため、市民の皆様への利便性も向上しています。今後も、市民の皆様が安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

7 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 37 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業 電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	004	体育館施設管理事業			
事業期間	昭和54年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して体育館施設の利用をすることができますようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	95,670	109,123	131,440
事業費	83,610	95,983	118,300
国庫支出金	173	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	26,012	25,749	22,356
一般財源	57,425	70,234	95,944
人件費計	12,060	13,140	13,140
正規（人）	1.80	1.80	1.80
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）、アジア競技大会の対応

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業

【定量評価】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
施設利用者数	人	0.00 179,011.00	185,000.00 192,291.00	130,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	市には東祥アリーナ安城以外に複合的な体育施設はありません。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	市には東祥アリーナ安城以外に複合的な体育施設はありません。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
理由	Wリーグ等の大規模イベント開催により、多くの利用がありました		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	窓口業務を委託に出すなどし、効率的な業務を実施しています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	サービス水準は他の自治体と比較しても問題ありません。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 7 年度はWリーグの開催やみんなのスポーツフェスティバルを拡充するなどにより、利用者目標を上回りました。 東祥アリーナ安城は市民のスポーツ拠点となる施設であることから、今後も市民の皆さまが安心して利用できるよう、施設管理を行っていきます。施設を維持管理するための修繕が令和 8 年度に多く実施されるため、費用が増額となりますが、安全に利用できるよう必要な修繕を実施していきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	005	地域スポーツ振興事業			
事業期間	昭和41年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	スポーツ推進委員に関する規則、小中・県立学校施設開放実施要綱				
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業を統合しています。 ・地域スポーツ振興事業 ・歩け・ランニング運動事業 ・総合型地域スポーツクラブ育成事業 ・市民地域スポーツ交流会開催事業 ・学校施設スポーツ開放事業				

【事業分析】

対象	普段あまりスポーツをしない市民が
目的	スポーツをするきっかけとなります。
手段	地域におけるスポーツ振興を推進するため、スポーツ推進委員を各小学校区に配置し、だれでも気軽にスポーツに参加できる機会を増やし、世代を越えて交流することが出来るようにします。また、スポーツ推進委員が中心となり地域スポーツ行事の企画、運営を地域の関係団体と連携しながら実施します。
事務内容	歩け・ランニング運動の開催、ラジオ体操の推進、学校施設開放事業、部活動の地域展開に関する事務、スポーツ推進委員による交流事業等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		25,094	26,212	30,517
事業費		15,714	15,992	20,297
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	5,297	4,661	6,082
	一般財源	10,417	11,331	14,215
人件費計		9,380	10,220	10,220
	正規（人）	1.40	1.40	1.40
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・地域スポーツ振興事業 ・市民地域スポーツ交流会事業 ・学校施設開放 ・歩け・ランニング運動 ・ラジオ体操の推進等	・地域スポーツ振興事業 ・市民地域スポーツ交流会事業 ・学校施設開放 ・歩け・ランニング運動 ・ラジオ体操の推進等	・地域スポーツ振興事業 ・市民地域スポーツ交流会事業 ・学校施設開放 ・歩け・ランニング運動 ・ラジオ体操の推進等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 55 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

【定量評価】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
地域スポーツ振興事業参加者	人	7,000.00 9,245.00	7,000.00 8,850.00	7,000.00 0.00
市民地域スポーツ交流会参加者	人	2,000.00 1,701.00	2,000.00 1,728.00	2,000.00 0.00
学校施設スポーツ開放利用者	千人	200.00 193.00	200.00 194.00	200.00 0.00
歩け・ランニング運動参加者	人	7,500.00 4,768.00	5,000.00 4,891.00	5,000.00 0.00

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	スポーツを取り組むきっかけ作りとして市が実施する事業です。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	スポーツを取り組むきっかけ作りとして市が実施する事業です。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	2
理由	雨天で事業を一部中止したため、参加者数が減少しました。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	事務手続きの改善に取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	他自治体においても実施している事業です。		

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	スポーツ推進委員の活動支援や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動する各種グループへの支援を行いました。また、ラジオ体操の普及に向けて、小学校へ講師を派遣しました。さらに、休日部活動の段階的な地域展開に伴い、中学生が継続してスポーツに親しむことができるよう各競技団体等と連携して「中学生日曜教室」を開催しました。 部活動の地域展開については、引き続き関係課と連携を図りながら、事業を推進していく必要があります。

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 55 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	004	スポーツ振興計画推進事業			
事業期間	昭和53年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	スポーツ基本法				
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業から名称変更しています。 ・スポーツ推進審議会運営事務				

【事業分析】

対象	スポーツ振興計画が
目的	計画どおりに進捗します。
手段	平成 2 8 年度に第 2 次安城市スポーツ計画を策定し、計画の進行管理・評価を定期的実施する場として、スポーツ推進審議会に計画の推進状況を報告し、意見・提言を得る機会を設けます。
事務内容	教育委員会からの諮問に応じて、スポーツの推進に関する事項について調査審議し、その事項を建議する目的でスポーツ推進審議会を設置しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	6,910	7,212	3,076
事業費	2,890	2,832	156
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,890	2,832	156
人件費計	4,020	4,380	2,920
正規（人）	0.60	0.60	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・スポーツ推進審議会 開催（2 回） ・アンケート調査の実 施	・スポーツ推進審議会 開催（2 回） ・生涯学習推進計画（ 生涯学習・スポーツ） の策定	・スポーツ推進審議会 開催（2 回）

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

【定量評価】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
週 1 回以上のスポーツ実施率（成人）	%	53.00 67.00	53.00 67.50	70.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
2	理由	スポーツ基本法等に基づき、実施しています。	
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由	スポーツ振興計画の審議が、市のスポーツ振興に寄与します。	
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
4	理由	各種事業の推進に努めてまいります。	
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
5	理由	効果的な審議会になるよう、改善に努めています。	
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	他自治体においても実施している事業です。	

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	スポーツ推進審議会を開催し、第 2 次スポーツ振興計画の進捗状況について審議しました。 また、令和 8 年度から令和 1 4 年度までの 7 年間を計画期間とする「生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）」を策定しました。 今後も関係課と連携を図りながら、計画の着実な推進に取り組んでまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

5 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	007	1 1 生涯学習			
施策の取組	001	1 1 生涯学習 その他			
事務事業	009	野外センター開放事業			
事業期間	昭和47年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	安城市野外センターの設置及び管理に関する条例、管理に関する規則				
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	自然の中での体験活動を通して、自然の知識や重要性を学び、環境問題への認識を深めるきっかけとなります。
手段	安城市の野外センターは、作手野外センターがあります。 7 月から 9 月まで小中学校が利用しない日を一般に開放し、市民が利用しています。
事務内容	野外センターの一般開放をしています。 茶臼山野外センターは令和 7 年度以降の一般開放を中止

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	762	769	750
事業費	92	39	20
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	92	39	20
人件費計	670	730	730
正規（人）	0.10	0.10	0.10
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・ 野外センターの一般開放 ・ ファミリーキャンプの実施	・ 野外センターの一般開放 ・ ファミリーキャンプの実施	・ 野外センターの一般開放

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

6 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
野外センター利用者	人	900.00 680.00	400.00 381.00	400.00 0.00
ファミリーキャンプ参加者	人	25.00 27.00	25.00 13.00	0.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	3
理由	野外センターの有効活用として実施しています。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	作手野外センターの利用者は増加しています。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	2
理由	茶臼山野外センターの利用中止により、利用者は減少しています。		
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	事務手続きの改善に取り組んでいます。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	事業規模から他自治体と比較して適正と判断しています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	縮小・統合
1 次コメント (4 0 0 文字)	ファミリーキャンプは参加者数が減少していることから、令和 8 年度以降の開催を中止しました。 引き続き、野外センターを安全・安心に利用いただけるよう努めてまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業 電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第9次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	10 スポーツ			
施策の取組	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	003	スポーツ活動表彰・激励事業			
事業期間	平成14年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	安城市スポーツ表彰選考要綱、安城市全国大会等激励金交付要綱				
備考					

【事業分析】

対象	各競技種目で活躍している市民の
目的	国際大会、全国大会等での活躍を激励し、スポーツ競技力向上を図ります。
手段	国際大会、全国大会等に代表選手として出場する市民の活躍を激励するため、全国大会等激励金交付要綱に基づき、激励金を交付します。また、選手や指導者の功績を称え、全国大会等で優秀な成績を残した選手や、スポーツの普及・発展に寄与した方を表彰します。
事務内容	激励金の交付、スポーツ表彰の実施。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	5,545	5,695	6,173
事業費	2,195	2,045	2,523
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,195	2,045	2,523
人件費計	3,350	3,650	3,650
正規（人）	0.50	0.50	0.50
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・優秀選手等表彰 ・全国大会等出場者激励金交付	・優秀選手等表彰 ・全国大会等出場者激励金交付	・優秀選手等表彰 ・全国大会等出場者激励金交付

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

8 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
優秀選手等表彰	件	100.00 83.00	100.00 71.00	100.00 0.00
全国大会等出場激励金交付	件	150.00 142.00	150.00 135.00	150.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
2	理由	市が主体となって実施する事業です。	
2	必要性	市民ニーズの有無 1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由	激励金の交付件数は、概ね横ばいで推移しています。	
3	有効性	目標に対する進捗状況 1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	2
4	理由	事業の制度について広く周知を図る必要があります。	
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
5	理由	事務処理を見直し、事務の効率化を図っています。	
5	公平性	事業規模・サービス水準 1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	他自治体においても実施している事業です。	

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	優秀選手等表彰及び全国大会等出場激励金交付件数は目標値を下回っていますが、今後も制度を継続することにより、選手のモチベーション向上並びにスポーツ競技の振興を図ります。 また、事務手続きの効率化を図るため、激励金の交付方法を口座振替に見直しました。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

9 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	004	スポーツ団体の支援・育成			
事務事業	001	ホームチームサポーター事業			
事業期間	平成27年度～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方や、これまであまり関心のなかった市民が
目的	地元の企業トップチーム（デンソーブライトペガサス、アイシンウイングス、GTRニッセイ）を知り、応援することにより、スポーツを身近に感じ、また楽しめるようにします。
手段	安城市をホームタウンとする全国レベルの企業チームを市民サポーターが応援することで、スポーツ活動のきっかけづくりや本市を全国へPRする機会の充実に図ります。また、技術指導会等を開催することで、ジュニア世代の競技力向上、技術向上につなげ次世代を担うトップアスリートの育成を図ります。
事務内容	安城市のスポーツ選手と遊ぼう！（ホームチームによる保育園訪問）の実施、クリニック（技術指導会）・部活動支援の実施、JＤリーグ・Wリーグの開催支援 等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	9,421	9,311	10,300
事業費	2,721	2,011	3,000
国庫支出金	1,361	1,005	1,500
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,360	1,006	1,500
人件費計	6,700	7,300	7,300
正規（人）	1.00	1.00	1.00
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・選手が保育園等を訪問し交流を図る「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」の実施 ・クリニック（技術指導会）の実施 ・各種イベント等でのチームの認知度向上に向けた活動 等	・選手が保育園等を訪問し交流を図る「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」の実施 ・クリニック（技術指導会）の実施 ・各種イベント等でのチームの認知度向上に向けた活動 等	・選手が保育園等を訪問し交流を図る「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」の実施 ・クリニック（技術指導会）の実施 ・各種イベント等でのチームの認知度向上に向けた活動 等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

10 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
ホームチームと交流した参加者	人	4,000.00 4,199.00	5,000.00 7,297.00	7,000.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある		
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている		
	理由	関係機関と連携して、実施する事業です。				
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している		
			3	市民ニーズはない又は不明である		
	理由	スポーツの振興に寄与しています。				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		1
			2	目標を下回る進捗状況である		
			3	進捗はかなり遅れている		
	理由	参加者は増加傾向にあります。				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる		
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない		
	理由	参加者は増加傾向にあります。				
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。		
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。		
	理由	他自治体においても実施している事業です。				

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	「Anjo みんなのスポーツフェスティバル」では、商業施設を新たに会場にすることで、交流人数を増加させることができました。 令和 8 年度は、公共施設にホームチームのフラッグを掲示することで、チームの認知度向上に取り組んでまいります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	004	スポーツ団体の支援・育成			
事務事業	002	シティマラソン・市民駅伝大会事業			
事業期間	昭和42年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方や、これまであまり関心のなかった市民が
目的	ランニングやジョギングに取り組むきっかけとなります。
手段	桜井小学校を起点とし矢作川堤防道路等を走る安城矢作川マラソンと、デンパーク園内及び周辺道路を襪でつなぐ市民デンパーク駅伝大会の開催にあたり、実行委員会に補助金を支出して運営しています。
事務内容	安城矢作川マラソンの開催、市民デンパーク駅伝大会の開催

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		17,195	20,272	19,300
事業費		10,495	12,972	12,000
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,495	12,972	12,000
人件費計		6,700	7,300	7,300
	正規（人）	1.00	1.00	1.00
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・シティマラソン開催 （12/8） ・市民駅伝大会開催 （1/26）	・安城矢作川マラソン 開催 （12/14） ・市民駅伝大会開催 （1/25）	・安城矢作川マラソン 開催 （12/13） ・市民駅伝大会開催 （3/7）

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

12 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
安城矢作川マラソン大会参加者	人	3,000.00 2,182.00	2,500.00 2,003.00	2,500.00 0.00
駅伝大会参加者	人	1,300.00 1,149.00	1,300.00 1,142.00	1,300.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	関係機関と連携して、実施する事業です。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	多くの方が参加しています。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	2
理由	参加者数は概ね横ばいで推移しています。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	大会運営の見直しに取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	他自治体においても実施している事業です。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	関係機関と連携をし、新たなコースで「安城矢作川マラソン」を開催することができました。 今後は、今回の開催で明らかになった課題及び反省点を整理・検討し、対策を着実に実行することで、引き続き、参加者の安全・安心を確保した大会運営に努めてまいります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

13 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	001	競技スポーツ振興事業			
事業期間	昭和47年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	安城市スポーツ振興補助金交付要綱				
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業を統合しています。 ・スポーツ大会補助金管理事務 ・安城選手権大会事業 ・スポーツスクール（教室）開催事業 ・スポーツ観戦推進事業 ・スポーツ選手育成事業 ・スポーツ指導者育成事業 ・自主スポーツグループ育成事業				

【事業分析】

対象	競技スポーツに取り組む人、スポーツに関心のある市民が
目的	日頃の成果やスポーツを始めるきっかけとなる機会の充実を図ります。
手段	安城選手権大会の開催やスポーツを始めるきっかけづくりとして、スポーツスクール・教室の開催等を行っています。
事務内容	安城選手権大会、スポーツスクール・教室及び大会補助等について、公益財団法人安城市スポーツ協会に委託しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	34,453	37,615	39,817
事業費	31,103	33,965	36,167
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	3,894	3,455	3,500
一般財源	27,209	30,510	32,667
人件費計	3,350	3,650	3,650
正規（人）	0.50	0.50	0.50
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・安城選手権大会開催（夏季、秋季、冬季大会） ・スポーツスクール・教室開催 ・スポーツ観戦推進事業 ・指導者講習会 ・補助金事業 等	・安城選手権大会開催（夏季、秋季、冬季大会） ・スポーツスクール・教室開催 ・スポーツ観戦推進事業 ・指導者講習会 ・補助金事業 等	・安城選手権大会開催（夏季、秋季、冬季大会） ・スポーツスクール・教室開催 ・スポーツ観戦推進事業 ・指導者講習会 ・補助金事業 等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

14 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
安城選手権大会参加者	人	4,000.00 3,931.00	4,000.00 3,618.00	4,000.00 0.00
スポーツスクール・教室参加者	人	2,000.00 2,693.00	2,000.00 2,703.00	1,800.00 0.00
スポーツ観戦推進事業参加者	人	100.00 250.00	100.00 56.00	100.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
2	理由	スポーツ競技力向上のため、市が実施している事業です。	
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由	多くの方が参加しています。	
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	2
4	理由	年度毎の種目変更により、参加者が減少しました。	
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
5	理由	市スポーツ協会と連携を図り、取り組んでいます。	
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	他自治体においても実施している事業です。	

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	市スポーツ協会と連携し、安心・安全な競技会等を開催するとともに、アジア競技大会期間中の施設利用制限を踏まえ、各事業が円滑に運営できるよう開催時期等の調整を行いました。 引き続き、市スポーツ協会と連携を図りながら各事業に取り組んでまいります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

15 頁
令和 8年 8月12日
15時50分56秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	005	国際・全国大会開催に伴うスポーツの振興			
事務事業	001	国際・全国大会推進活動事業			
事業期間	平成30年度 ～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	国際・全国大会推進活動実行委員会会則				
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	スポーツの振興を通じて、スポーツに親しみ、関わるようになります。
手段	国際・全国大会の誘致・開催や、アジア競技大会等の開催機運を向上させることにより、「みる」スポーツの振興を図ります。また、スポーツツーリズムを通じ、市外の方へ安城市の魅力を発信します。
事務内容	プロレスイベントの開催、全日本大学女子ソフトボール選手権大会の開催、ＪＤリーグ（ソフトボール）、Ｗリーグ（バスケットボール）の開催、アジア競技大会啓発及び機運醸成等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	14,217	15,270	8,792
事業費	9,527	10,160	3,682
国庫支出金	2,500	2,500	1,750
県支出金	0	994	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,027	6,666	1,932
人件費計	4,690	5,110	5,110
正規（人）	0.70	0.70	0.70
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 ・ＪＤリーグ（ソフトボール） ・Ｗリーグ（バスケットボール） ・アジア競技大会啓発等	・全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 ・ＪＤリーグ（ソフトボール） ・Ｗリーグ（バスケットボール） ・アジア競技大会啓発等	・ＪＤリーグ（ソフトボール） ・Ｗリーグ（バスケットボール） ・プロレスイベント等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

16 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 50 分 56 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

【定量評価】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
全国大会等の観客数	人	17,000.00 16,897.00	17,000.00 16,192.00	17,000.00 0.00

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	関係機関と連携して、実施する事業です。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	多くの方が観戦しています。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由	事業が雨天順延で平日開催となり、観戦者数は減少しました。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	事業手法を検討しながら、取り組んでいます。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	事業を見直しながら、実施しています。			

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	全日本大学女子ソフトボール選手権大会の開催支援やプロレスイベントを活用したシティプロモーションを展開しました。また、令和 8 年に開催される第 2 0 回アジア競技大会の機運醸成に向け、各種イベントにてブース設置による P R や、小学校へアジア競技大会を P R する出張授業を実施し、多くの市民への周知活動を行いました。 令和 8 年度は、アジア競技大会に係る費用を「アジア競技大会推進活動事業」で支出するため、本事業の事業費は減少しています。 今後も、全日本大学女子ソフトボール選手権大会を再び安城市で開催できるよう、関係機関と連携し、誘致に取り組んでまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

17 頁
令和 8年 8月12日
15時50分56秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03497 シーホース三河応援事業 電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	004	スポーツ団体の支援・育成			
事務事業	004	シーホース三河応援事業			
事業期間	令和 6年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト	○		
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	プロバスケットボールチーム「シーホース三河」バレーボールチーム「アリーザ愛知」を知り、応援することにより、市を挙げて応援する環境を構築します。
手段	市と「シーホース三河」「アリーザ愛知」が連携を図り、市民との交流等に取り組みます。
事務内容	「シーホース三河」「アリーザ愛知」を紹介するとともに、「みる」スポーツの機会を創出します。また、技術指導会等を開催することで、ジュニア世代の競技力向上を図ります。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	1,340	4,724	4,920
事業費	0	3,264	2,000
国庫支出金	0	1,632	1,000
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	1,632	1,000
人件費計	1,340	1,460	2,920
正規（人）	0.20	0.20	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・実行委員会の立ち上げ調整	・シーホース三河による公開練習会の開催 ・技術指導会の開催 ・応援観戦バスツアーの開催	・アリーザ愛知によるプレシーズンマッチの開催 ・技術指導会の開催 ・「みる」スポーツの機会創出

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03497 シーホース三河応援事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
実施事業の参加者数	人	0.00 0.00	750.00 562.00	750.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由		市と各チームが連携を図り、実施する事業です。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由		事業の参加定員よりも多くの申込みがあり、ニーズが高い事業です		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由		各チームと連携を図り、事業を展開します。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由		事業が効果的になるよう取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由		他自治体と比較しても適正です。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	「シーホース三河」と連携し、公開練習会や技術指導会の開催に加え、応援観戦バスツアーを実施することで、市民の「する」「みる」スポーツの振興を図りました。 また、「アリーザ愛知」が「三河安城交流拠点・アリーナ」をホームアリーナとすることに伴い、令和 8 年度から事業名を「プロスポーツチーム連携事業」に変更しました。 さらに、業務量の増加に対応するため、担当者の配置を見直し、円滑に事業を展開してまいります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756110 スポーツ課アジア競技大会推進室アジア競技大会推進係
事務事業 03581 アジア競技大会推進活動事業 電話番号 0566-75-3540

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	006	1 0 スポーツ			
施策の取組	005	国際・全国大会開催に伴うスポーツの振興			
事務事業	004	アジア競技大会推進活動事業			
事業期間	令和 7年度 ~ 令和 8年度	2 年間			
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	第 2 0 回アジア競技大会（ 2 0 2 6 / 愛知・名古屋）に関心を持ち、大会観戦したり、大会ボランティアに参加したりするようになります。
手段	公共施設の装飾等により、機運醸成を推進していきます。
事務内容	公共施設の装飾等での機運醸成の推進、大会組織委員会との連絡調整、会場整備等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	0	35,836	65,048
事業費	0	6,636	35,848
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	6,636	35,848
人件費計	0	29,200	29,200
正規（人）	0.00	4.00	4.00
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】		・インスタグラムの運営 ・シティドレッシングの実施 ・仮設観客席設置準備 ・大会組織委員会との連絡調整	・インスタグラムの運営 ・シティドレッシングの実施 ・仮設観客席設置 ・大会組織委員会との連絡調整

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 51 分 13 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756110 スポーツ課アジア競技大会推進室アジア競技大会推進係
事務事業 03581 アジア競技大会推進活動事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
シティドレッシング実施箇所	所	0.00 0.00	5.00 5.00	5.00 0.00
アジア競技大会観戦者数	人	0.00 0.00	0.00 0.00	23,000.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	関係機関と連携して実施する事業です。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	多くの人が関心を持っている事業です。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
理由	計画どおり実施することができました。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	事業が効率的になるように取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	他自治体についても取り組んでいる事業です。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	拡充
1 次コメント (4 0 0 文字)	大会への機運醸成のため、ＪＲ安城駅や名鉄新安城駅をはじめ、市役所正面入り口などにシティドレッシングを実施しました。また、ＰＲ動画を作成し、大型LEDビジョンなどで放映しました。令和 8 年度にアジア競技大会が開催されるため、引き続きシティドレッシングや大会の周知啓発を行い、より多くの市民に観戦してもらえよう努めてまいります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。